

弓ヶ浜の歴史散策コースの順路とポイント

- ①弓ヶ浜 ②若宮神社 ③弥生遺跡 ④中繩手の小径 ⑤避難タワー ⑥震洋出撃基地 ⑦隠れ道
 ⑧マングローブ ⑨桜並木 ⑩大日山 ⑪泉源庵 ⑫関萍雨の生家 ⑬三余館 ⑭神子元島の松
- ※短縮コースは赤の右半分か左半分がお勧め

●弓ヶ浜は下田と石廊崎の間に位置します。



季一遊

壺中の天宿〇文

休暇村南伊豆

海軍病院跡地

弓ヶ浜海水浴場

弓ヶ浜いち番館

民宿池田荘

RVパークsmart

西條

120

120

⑧

⑦

⑤

⑭

①

②

④

⑬

⑫

⑩

⑪

「弓ヶ浜の歴史散策コースのポイント」の説明

- ①弓ヶ浜：「日本の渚百選」に選出。隣接する男性型の「逢ヶ浜」とは好対照。
- ②若宮神社：樹齢数百年の大楠が林立。ご神木は樹齢800年。近隣には修験道場があった。
- ③弥生遺跡：弥生土器、石器が出土している。穴居生活の跡地も発見。
- ④中繩手の小径：弓ヶ浜は至る所が迷路のように狭い道が多いのが特色。
- ⑤避難タワー：津波対策で建設。日頃は開放されており、展望台として絶景が見える。
- ⑥震洋出撃基地：対岸の弥陀山に、特別攻撃艇（自爆する船）基地の洞窟が8本残っている。
- ⑦隠れ道：中繩手と同じような狭い道。
- ⑧マングローブ：弓ヶ浜の海水と青野川の淡水が交差する場所にマングローブの植物が群生している。
- ⑨桜並木：青野川の堤防が遊歩道。水仙、桜、紫陽花の花を楽しめる。
- ⑩大日山：大昔は「島」、縄文土器、弥生土器、黒曜石が発見されている。大日如来を祀った御堂が建っていた。
- ⑪泉源庵：「とっこんさん」という念仏講を普及した徳本行者の名号碑が建てられている。
- ⑫関萍雨の生家：正岡子規と交流。静岡県に正岡子規らの新俳句の潮流を広めた。
- ⑬三余館：松崎町の漢学者・土屋三余の弟子が命名した学校。
- ⑭神子元島の松：二本の松が神子元島を包むように沖合の景色が見える。

●詳しい説明をYouTubeで配信。（弓ヶ浜の歴史）か（無用の用チャンネル）で検索、もしくは以下のURLで視聴できます。

URL：<https://www.youtube.com/@NARAKU36941>

「神子元島と海軍に守られて発展した弓ヶ浜」のタイトルの動画となっています。

●内容についてのお問い合わせはメールにてお願いします。アドレス：naito@s-offer.co.jp（担当：内藤）

●散策コース図と解説文をメールで配信しています。